

# 2019年9月期 第2四半期決算概要 (2018年10月1日～2019年3月31日)

シミックホールディングス株式会社  
2019年4月26日

# 事業セグメントとグループ各社

セグメント	商品・サービス	シミックグループ各社（2019年3月末時点）
<b>CRO事業</b>	製薬企業の医薬品開発支援、分析化学サービス及び医療、製薬業界向けBPO・人材サービスに係る業務	シミックホールディングス(株) シミック(株) シミック・シフトゼロ(株) CMIC Korea Co., Ltd. CMIC ASIA-PACIFIC, PTE. LTD. CMIC ASIA PACIFIC (MALAYSIA) SDN. BHD. CMIC Asia-Pacific (Hong Kong) Limited CMIC ASIA-PACIFIC (PHILIPPINES), INC. CMIC (Beijing) Pharmaceutical Services Co., Ltd. CMIC (Beijing) Co., Ltd. CMIC DATA SCIENCE VIETNAM COMPANY LIMITED シミックファーマサイエンス(株) CMIC, INC. CMIC (Suzhou) Pharmaceutical Technology Co., Ltd. シミックキャリア(株)
<b>CDMO事業</b>	製薬企業の医療用医薬品及び一般用医薬品などの製剤化検討から治験薬製造、商用生産まで医薬品製剤開発・製造支援に係る業務	シミックCMO(株) CMIC CMO Korea Co., Ltd. CMIC CMO USA Corporation シミックJSRバイオロジックス(株) ※
<b>CSO事業</b>	製薬企業の医薬品等の営業・マーケティング支援に係る業務	シミック・アッシュフィールド(株) (株)マックヤンエムディエス ※
<b>ヘルスケア事業</b>	SMO（治験施設支援機関）業務、ヘルスケア情報サービスなど、主に医療機関や患者、一般消費者の医療や健康維持・増進のための支援業務	サイトサポート・インスティテュート(株) シミックヘルスケア(株) CMIC VIETNAM COMPANY LIMITED
<b>IPM事業</b>	グループが保有する製造販売業等の許認可（知的財産）とバリューチェーンを組み合わせた新たなビジネスソリューションを製薬企業等に提供する事業	シミックホールディングス(株) シミックCMO(株) (株)オーファンパシフィック

# 当期の主な取組み

**“Project Phoenix ～持続的成長を実現するための取組み～”を推進するとともに  
“2019-2021中期計画”をスタート**

## 重点取組事項

- ◆ PVCモデルに加え、製造販売業の許認可を組み合わせたIPMソリューションビジネスの加速
- ◆ エリア競争力の強化とグローバル化の促進
- ◆ ヘルスケアビジネスの創出

## CRO事業

- ▶ 医療データベースを活用した製造販売後調査（PMS）・臨床研究の支援強化
- ▶ バイオ医薬品や再生医療等製品など先端領域への取組み促進

## CDMO事業

- ▶ 足利工場に高薬理活性製剤対応の注射剤棟を立ち上げ、治験薬の生産を開始
- ▶ アステラス ファーマ テックと西根工場譲受けに関する株式譲渡契約を締結（譲受予定日 2019/6/1）
- ▶ 3Dプリンターを用いた製造技術や高度な錠剤分割技術を有する米国企業と業務提携

## CSO事業

- ▶ 民間企業初のメディカルアフェアーズ人材養成講座「MAアカデミー」を開講、MA分野のサービス拡大

## ヘルスケア事業

- ▶ BELL24・Cell Productを子会社化（2019/4/1付）、SMO事業の北海道における基盤強化
- ▶ ソニーが運営する電子お薬手帳「harmo」事業承継に関する契約を締結（承継予定日 2019/6/1）
- ▶ 自己採取HPV検査「SelCheck 子宮頸がん」サービス開始

## IPM事業

- ▶ IPMプラットフォーム提供による海外製薬企業の日本市場進出支援

# 連結損益計算書（要約）

	2018/上期		2019/上期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
売上高	33,640	100.0	<b>36,633</b>	100.0	2,992	8.9
営業利益	2,471	7.3	<b>2,879</b>	7.9	407	16.5
経常利益	2,225	6.6	<b>2,661</b>	7.3	435	19.6
親会社株主に帰属 する四半期純利益	489	1.5	<b>1,536</b>	4.2	1,047	214.1
1株当たり 四半期純利益	26円14銭		<b>82円72銭</b>			

# 営業外損益・特別損益・税金の内訳

(百万円)

2018/上期 2019/上期

2018/上期 2019/上期

	2018/上期	2019/上期
営業外収益内訳	39	50
受取利息	3	2
受取賃貸料	8	11
還付消費税等	8	10
受取保険金	-	15
その他	19	11
営業外費用内訳	285	268
支払利息	57	56
持分法投資損失	59	108
為替差損	131	77
その他	36	25

	2018/上期	2019/上期
特別利益内訳	-	6
固定資産売却益	-	6
特別損失内訳	287	174
減損損失	-	124
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	28	50
投資有価証券評価損	4	-
人事制度移行損失	252	-
税金費用	1,450	1,142
法人税等	1,038	1,035
法人税等調整額	412	107

# セグメント別売上高および営業利益

		2018/上期 (百万円)	2019/上期 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	売上高	18,553	<b>19,947</b>	1,393	7.5
	営業利益	3,929	<b>4,306</b>	376	9.6
C D M O 事業	売上高	6,786	<b>7,724</b>	937	13.8
	営業利益	△525	<b>△147</b>	377	-
C S O 事業	売上高	3,486	<b>3,701</b>	214	6.2
	営業利益	153	<b>△33</b>	△187	-
ヘルスケア事業	売上高	3,607	<b>3,597</b>	△10	△0.3
	営業利益	465	<b>416</b>	△48	△10.5
I P M 事業	売上高	1,420	<b>1,881</b>	460	32.4
	営業利益	△111	<b>△108</b>	3	-
調 整 額	売上高	△215	<b>△219</b>	△3	-
	営業利益	△1,440	<b>△1,553</b>	△113	-
合 計	売上高	33,640	<b>36,633</b>	2,992	8.9
	営業利益	2,471	<b>2,879</b>	407	16.5

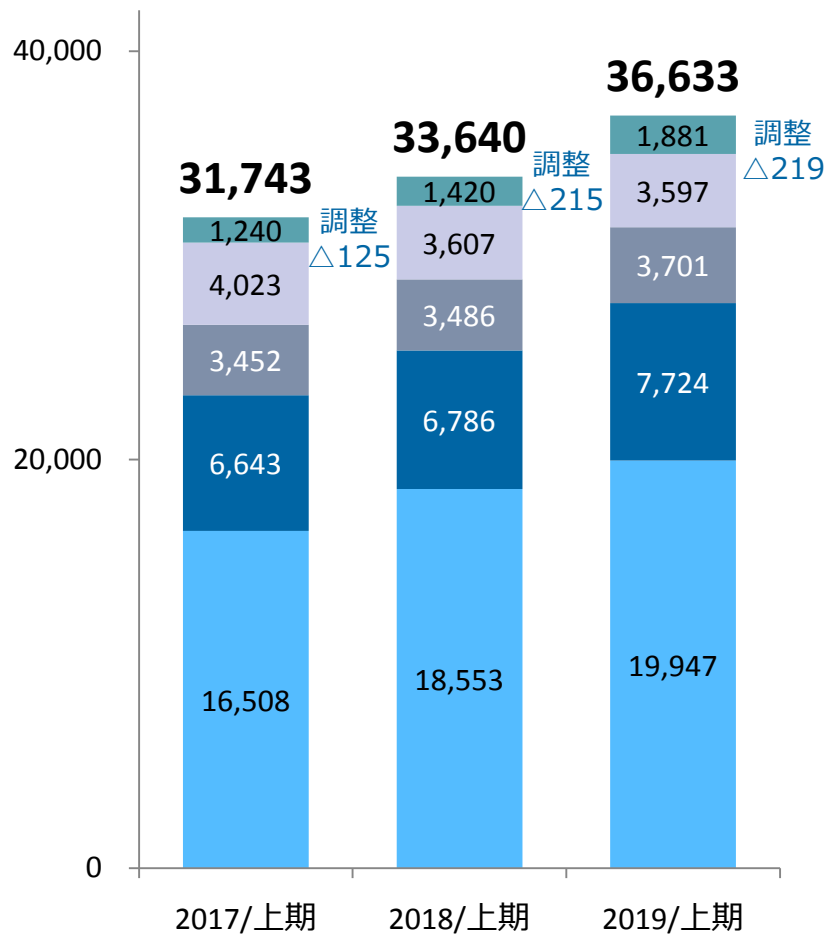
# 受注高・受注残高

	2018/上期		2019/上期			
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	増減率 (%)	受注残高 (百万円)	増減率 (%)
CRO事業	25,564	62,065	<b>18,934</b>	△25.9	<b>54,960</b>	△11.4
CDMO事業	7,290	4,186	<b>8,274</b>	13.5	<b>4,409</b>	5.3
CSO事業	5,234	4,843	<b>5,302</b>	1.3	<b>4,863</b>	0.4
ヘルスケア事業	3,027	8,582	<b>4,542</b>	50.0	<b>10,601</b>	23.5
合 計	41,117	79,677	<b>37,053</b>	△9.9	<b>74,836</b>	△6.1

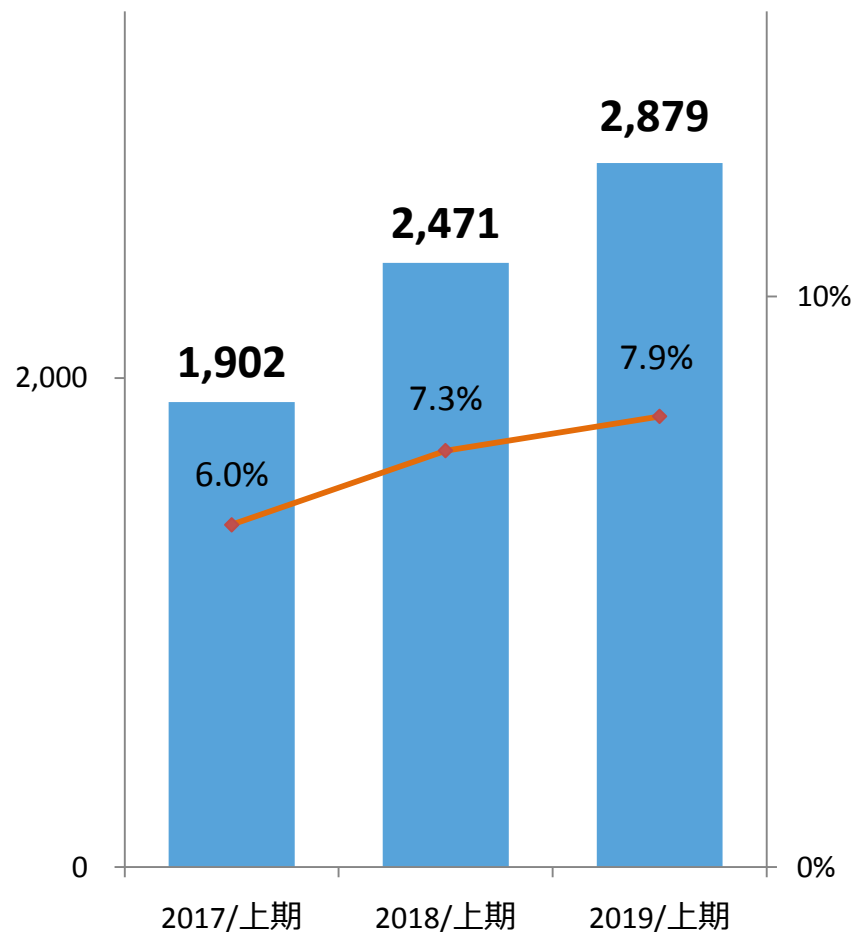
- CROの受注高は前年同期の大型案件獲得の反動による減少であり、引合いは引き続き堅調。ヘルスケアの受注高が前年同期を大幅に上回る。
- CDMO事業の受注残高は確定注文を受けているもののみ計上。顧客からは年間ベースの発注計画等の提示を受けているが、確定注文とは異なるので受注残高には含めていない。
- IPM事業は受託事業と業態が異なるため、受注実績から除外している。

# 連結売上高および営業利益の推移

【売上高 (百万円)】



【営業利益 (百万円)】



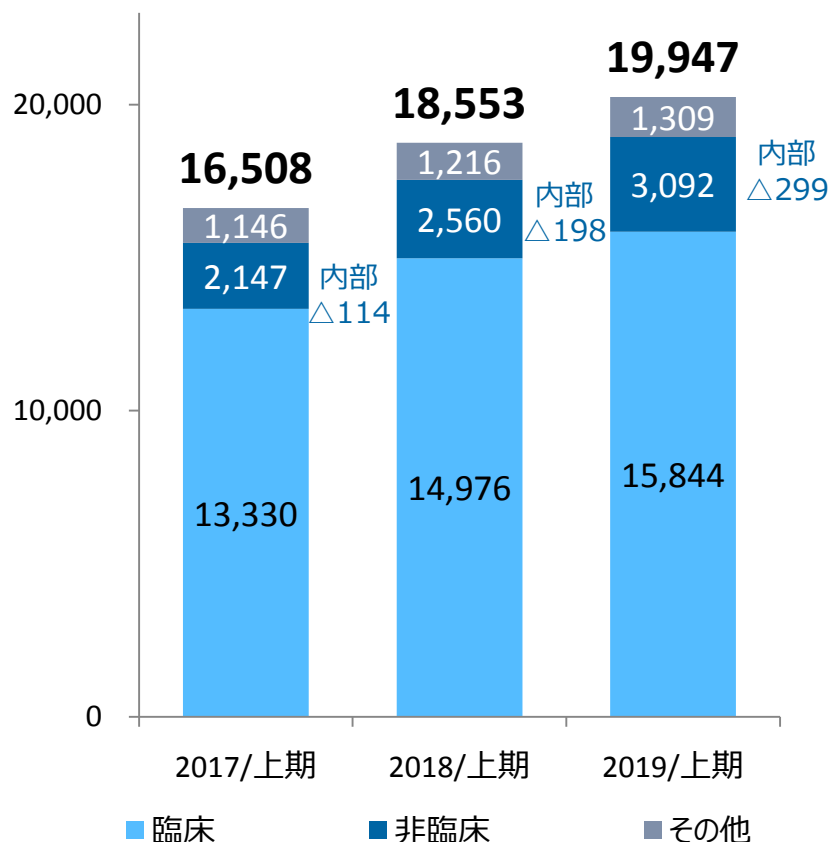
■ CRO事業 ■ CDMO事業 ■ CSO事業 ■ ヘルスケア事業 ■ IPM事業

■ 営業利益 ◆ 営業利益率

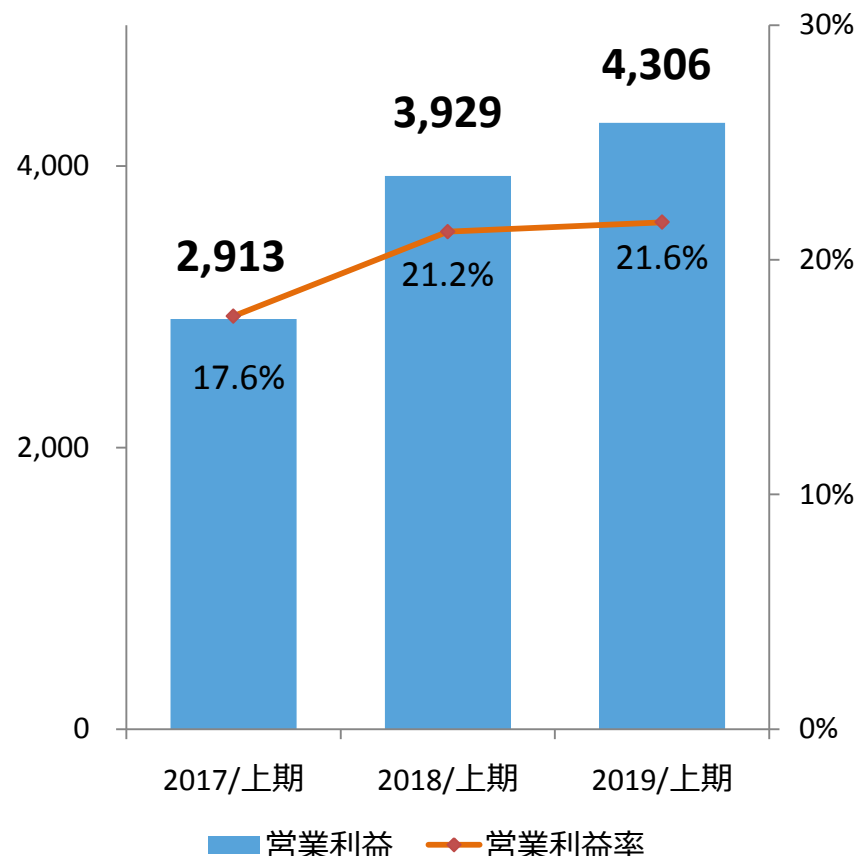


# 医薬品開発支援（CRO）事業

【売上高（百万円）】



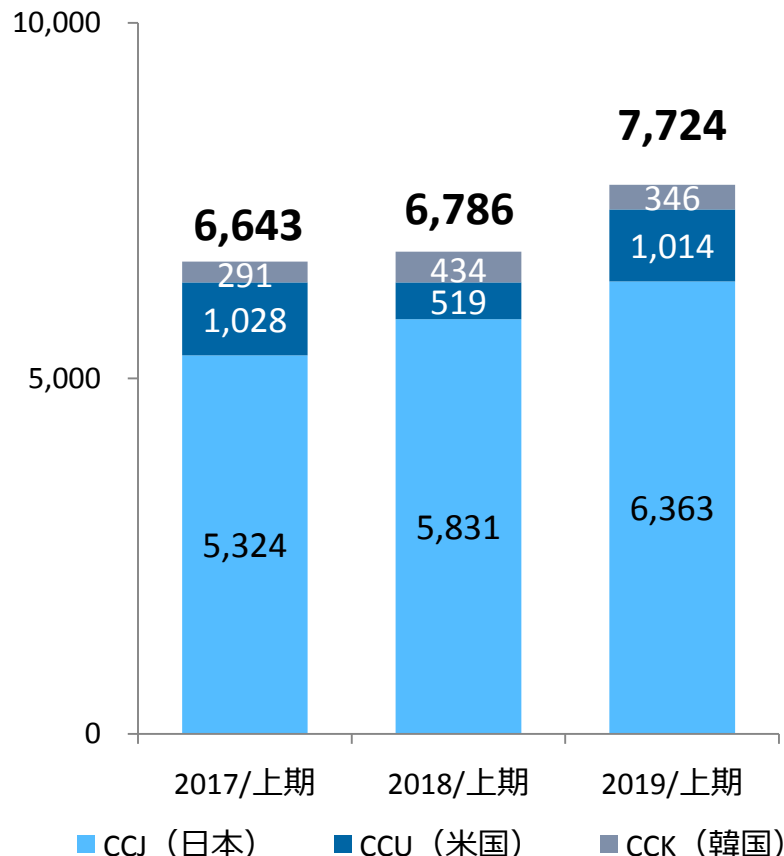
【営業利益（百万円）】



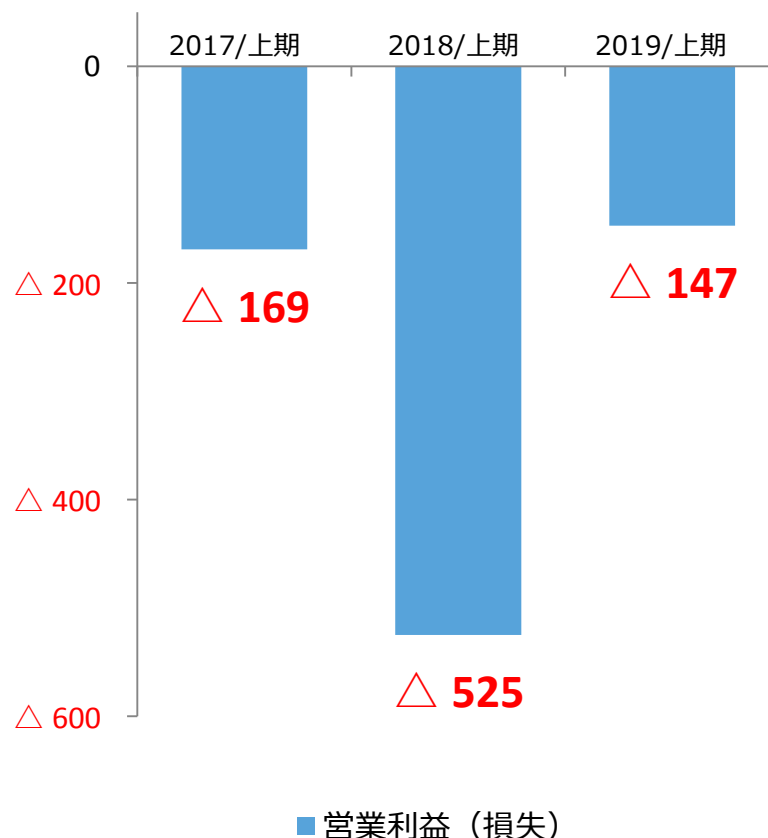
海外企業の日本市場参入や異業種のヘルスケア市場参入支援、バイオ医薬品や再生医療等製品など高度化する開発ニーズへの対応を促進。新規受注及び既存案件が堅調に進捗したことにより、売上高及び営業利益が前年同期を上回る。

# 医薬品製剤開発・製造支援（CDMO）事業

【売上高（百万円）】



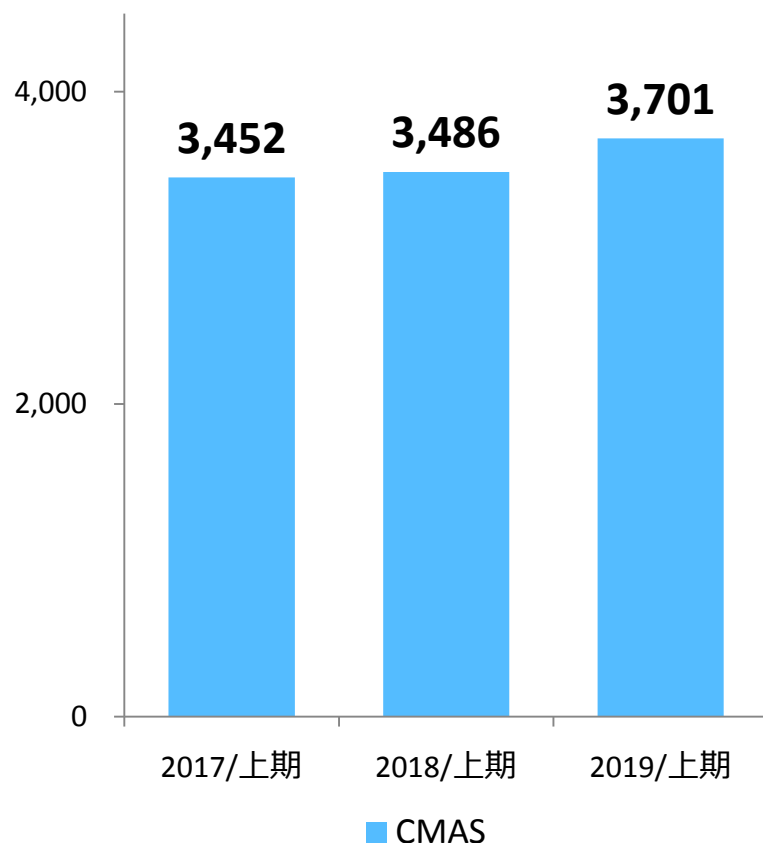
【営業利益（百万円）】



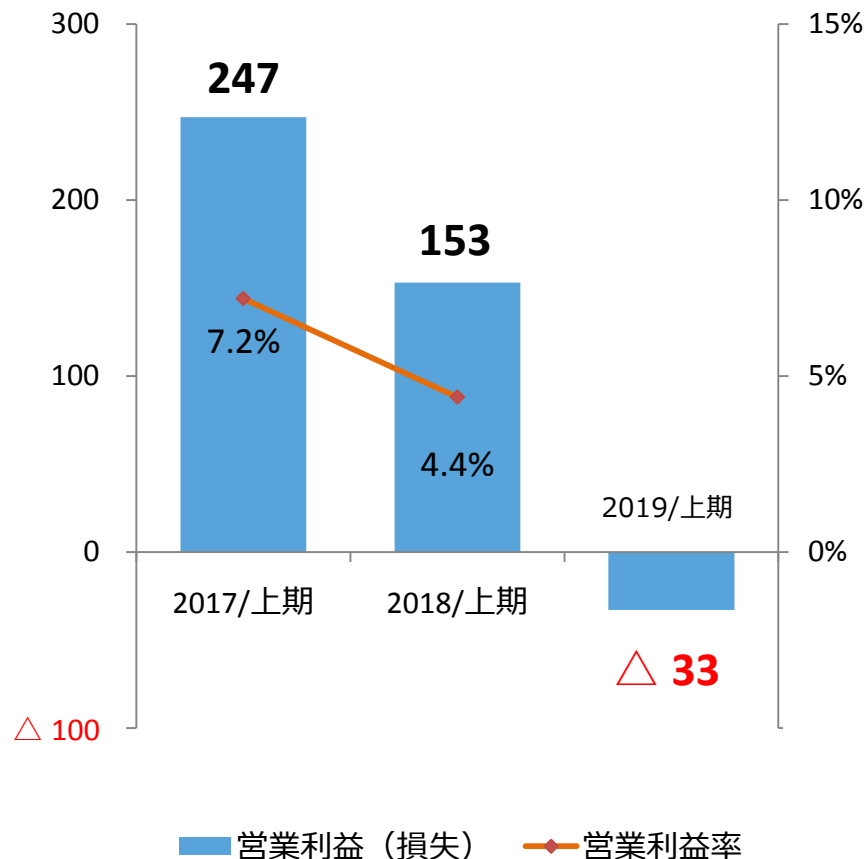
足利工場に注射剤棟を立ち上げ、治験薬の生産を開始。アステラス ファーマ テックと西根工場の譲受けに関する株式譲渡契約を締結、固形剤の生産対応強化を図る。売上高は国内及び米国の受託生産量が増加したこと等により前年同期を上回る。新注射剤棟の商用生産開始に向けた費用の発生、減価償却費の増加等により営業損失を計上したが、受託生産量の増加に伴い損失額は縮小。

# 医薬品営業支援（CSO）事業

【売上高（百万円）】



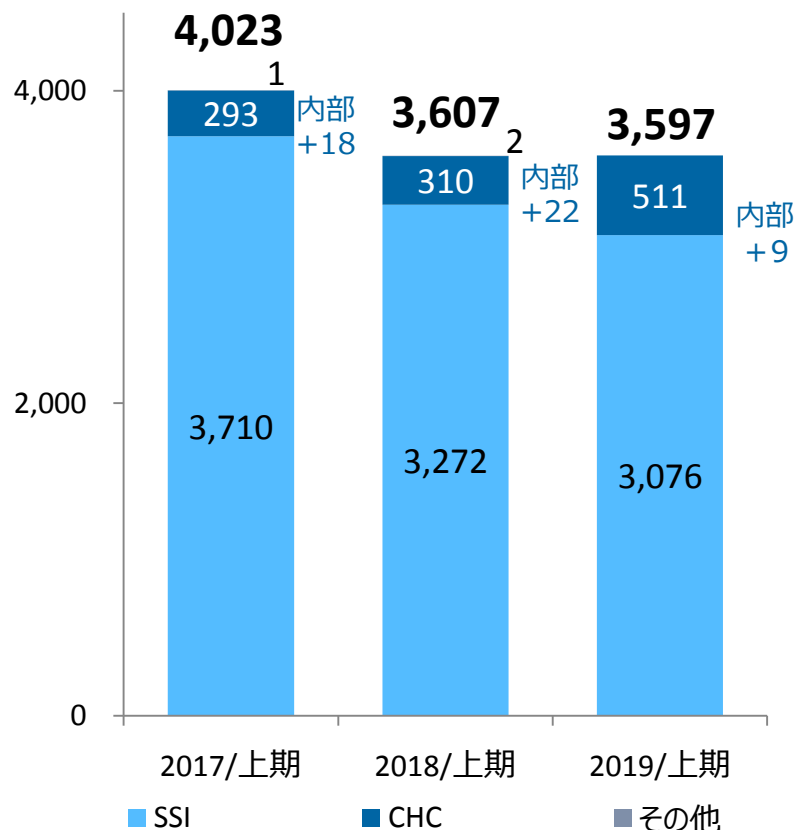
【営業利益（百万円）】



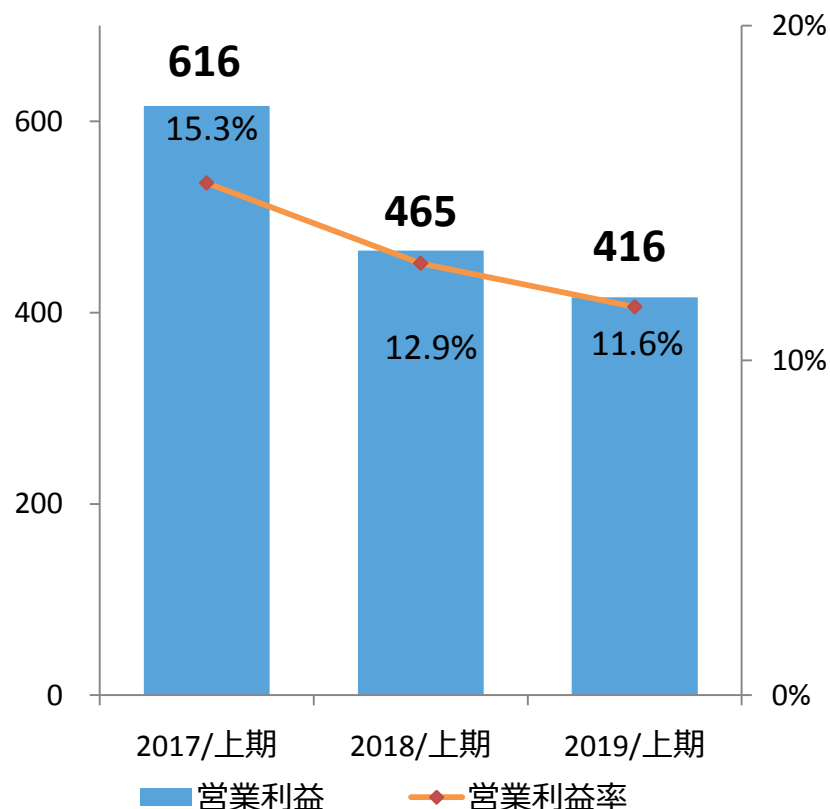
メディカルアフェアーズ関連業務の営業活動を強化。売上高は新規案件及び既存案件が堅調に進捗したことにより前年同期を上回る。MR派遣業務の需要の増加により、新規受託案件に要する人材採用等の先行的な費用が発生し、営業損失を計上。

# ヘルスケア事業

【売上高（百万円）】



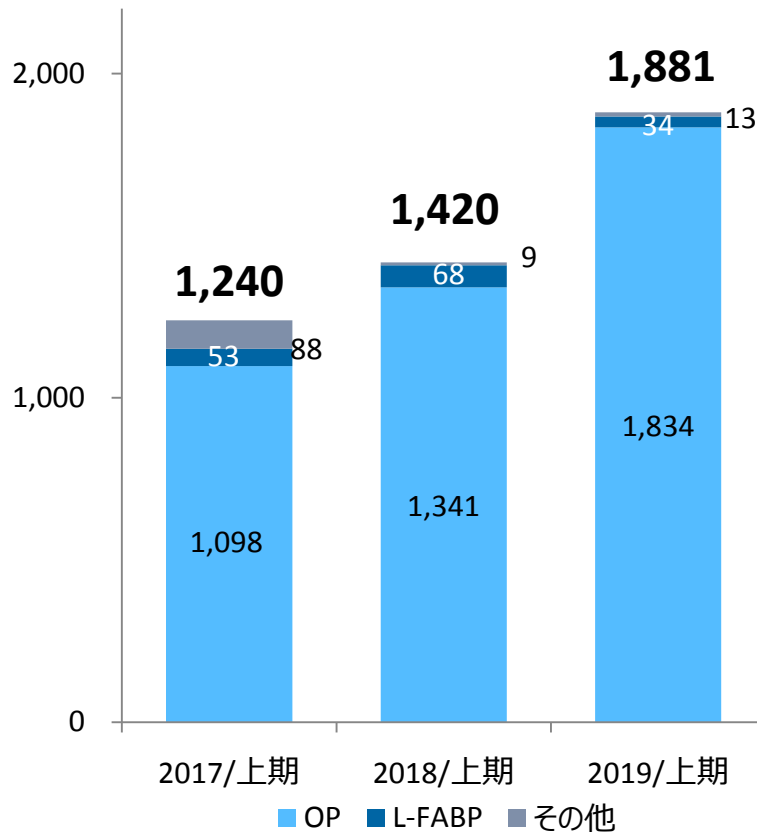
【営業利益（百万円）】



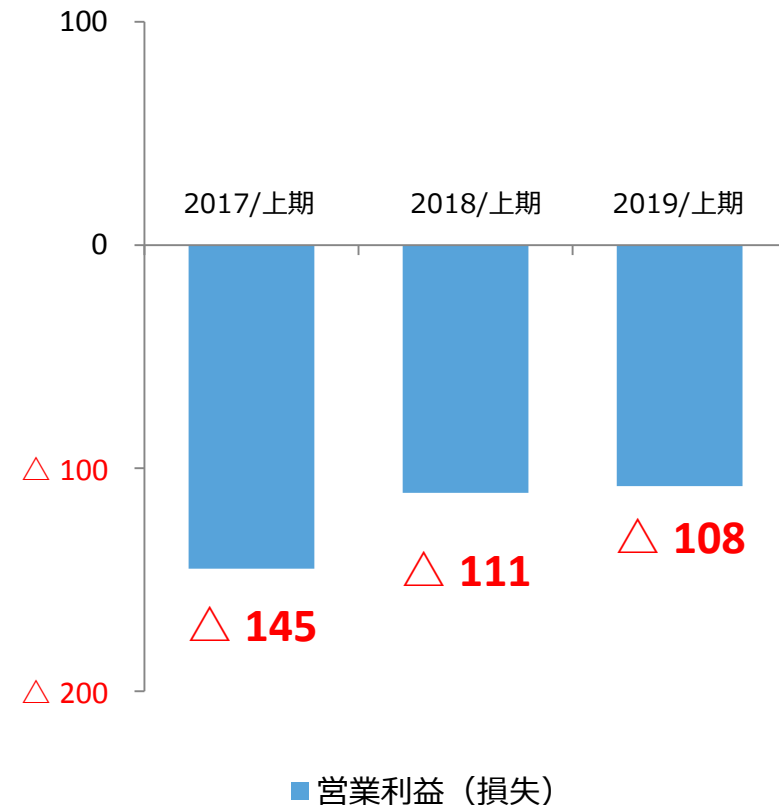
BELL24・Cell Productを子会社化しSMOの北海道基盤を強化。自己検査サービス開始や、ソニーから電子お薬手帳「harmoni」事業を譲受けるなど患者向けサービスの強化に取り組む。売上高は前年同期並みを計上したが、営業利益はSMO業務における受託試験の中止や一部中断等の影響により、前年同期を下回る。

# Innovative Pharma Model ( IPM ) 事業

【 売上高 (百万円) 】



【 営業利益 (百万円) 】

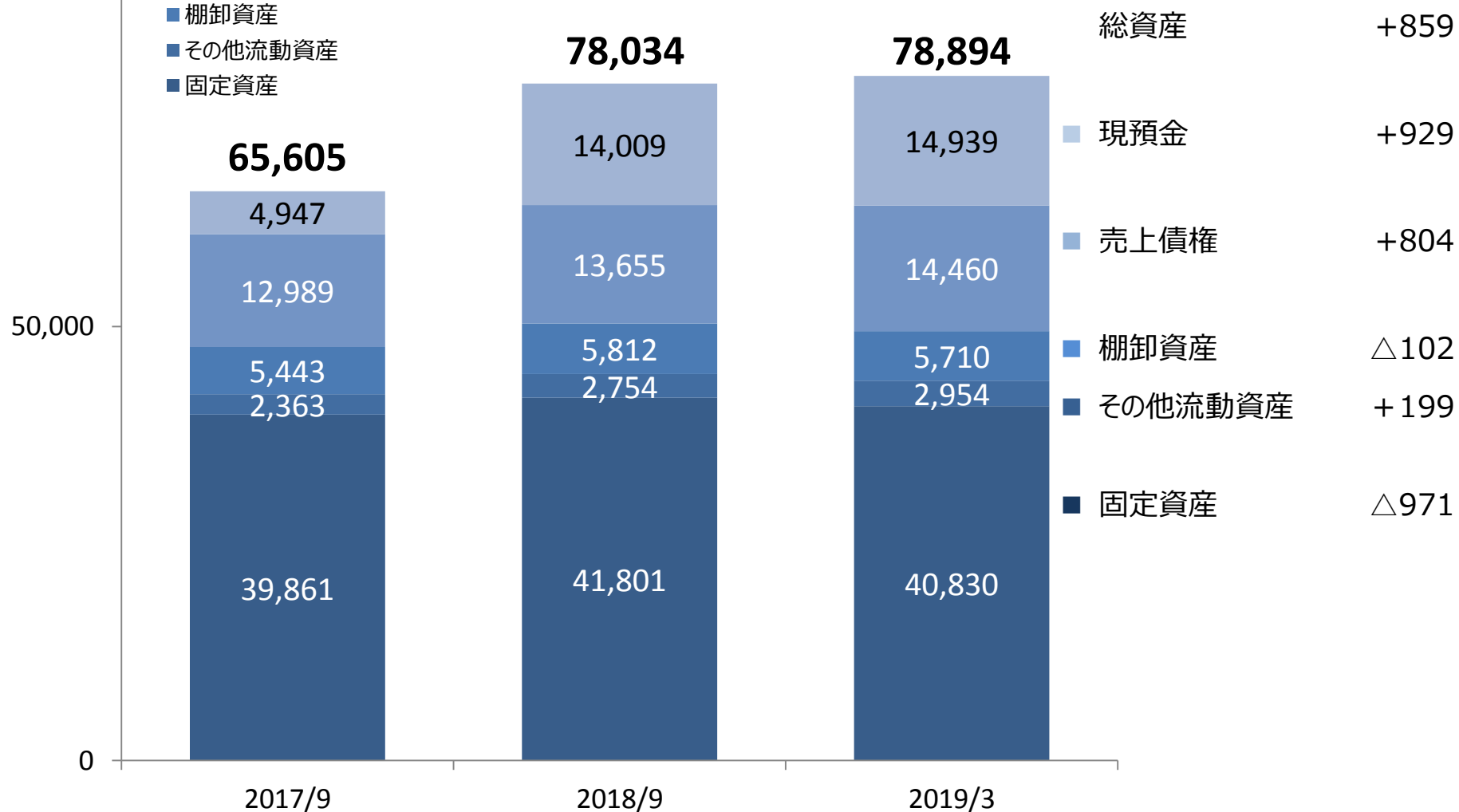


自社開発品を含むオーファンドラッグ等の販売、腎疾患バイオマーカー（L-FABP）の販売拡大及びプロモーションを強化。売上高はオーファンドラッグの販売増加等により前年同期を上回る。黒字化に向けて、新しいビジネスソリューション提供による事業規模拡大に引き続き取り組む。

# 連結貸借対照表 (資産の部)

(百万円)

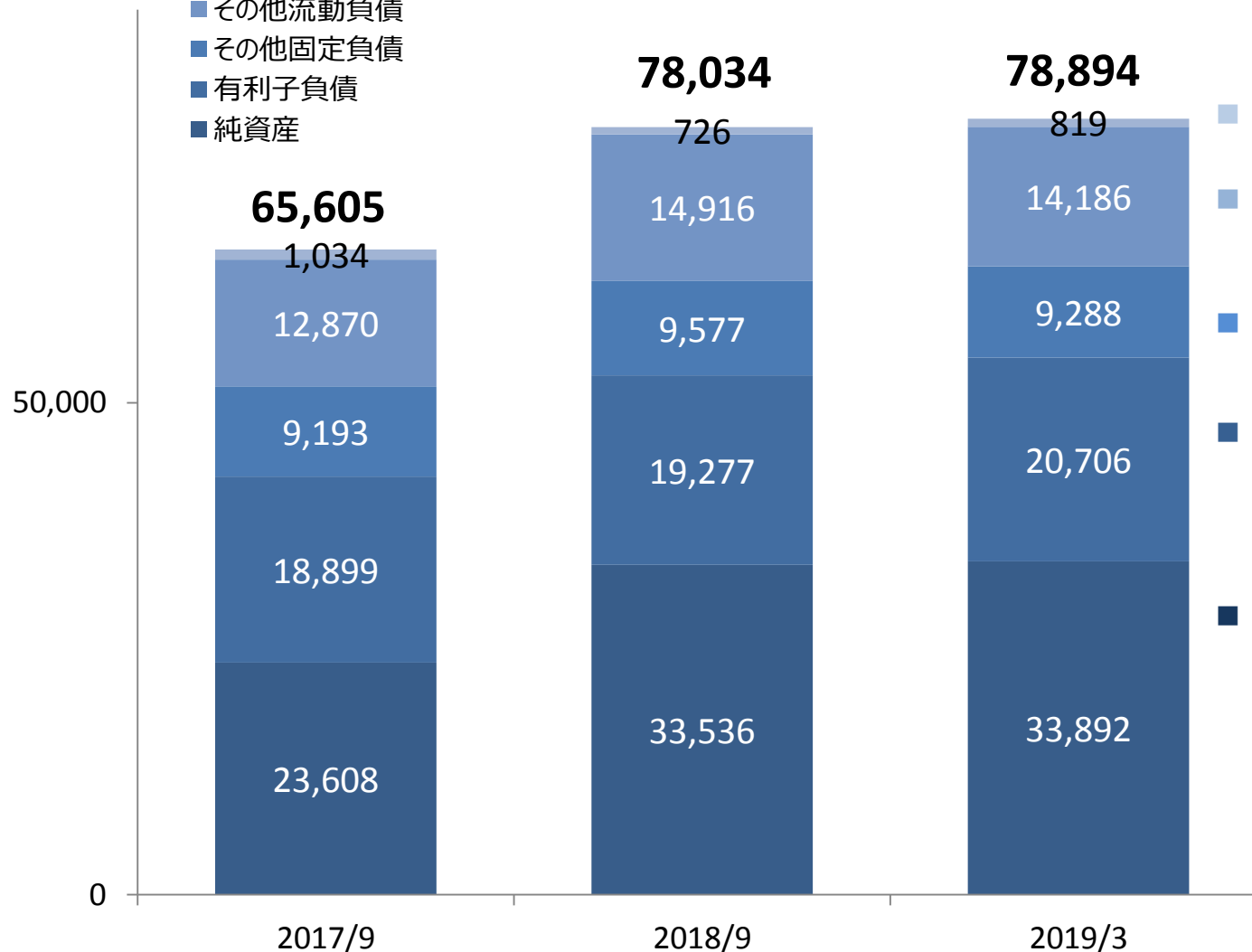
- 現預金
- 売上債権
- 棚卸資産
- その他流動資産
- 固定資産



# 連結貸借対照表（負債の部・純資産の部）

(百万円)

- 仕入債務
- その他流動負債
- その他固定負債
- 有利子負債
- 純資産

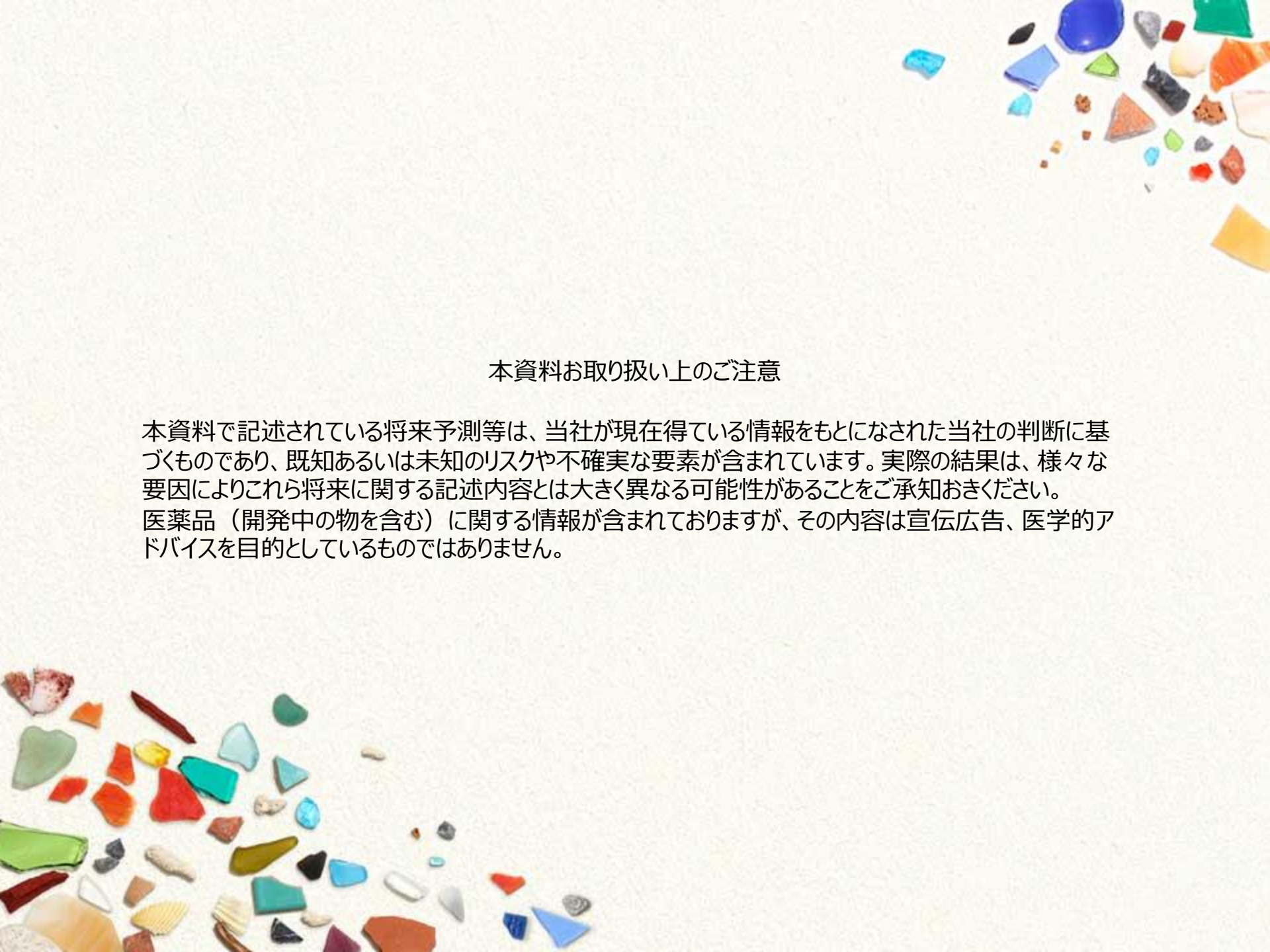


- 仕入債務 +93
- その他流動負債 △729
- その他固定負債 △289
- 有利子負債 +1,429
- 純資産 +356

# キャッシュ・フロー

	(百万円)			
	2018/上期	2019/上期	増 減	
営業活動によるCF	1,986	1,744	△242	【主な内訳】
投資活動によるCF	△4,266	△1,687	2,579	(営業活動によるCF)
財務活動によるCF	2,853	931	△1,921	・税金等調整前当期純利益、減価償却費の増加等による資金増加
現金及び現金同等物の 換算差額	△40	△28	11	・売上債権増加、法人税等の支払による資金減少
現金及び現金同等物の 増減額	533	960	427	(投資活動によるCF)
現金及び現金同等物の 期首残高	4,928	13,976	9,048	・有形固定資産の取得による支出
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	19	-	△19	(財務活動によるCF)
現金及び現金同等物の 期末残高	5,481	14,937	9,456	・コマーシャル・ペーパー発行による増加及び長期借入金の返済による支出等
				・配当金の支払による資金減少





## 本資料お取り扱い上のご注意

本資料で記述されている将来予測等は、当社が現在得ている情報をもとになされた当社の判断に基づくものであり、既知あるいは未知のリスクや不確実な要素が含まれています。実際の結果は、様々な要因によりこれら将来に関する記述内容とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。医薬品（開発中の物を含む）に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。